



日本農業法人協会 自主的研究会 「やまと凜々アグリネット」概要資料

令和7年7月

1

1-1. やまと凜々アグリネットについて

◆ 設立：平成17年3月

（公社）日本農業法人協会に集う女性農業経営者等数名が発起人となり、それまで不定期に行っていた女性農業経営者等の勉強会などの会合を発展させ、ネットワークとして組織性を持つ自主的研修会「やまと凜々アグリネット」を発足

◆ 組織名：「やまと凜々アグリネット」

女性の特性を活かし、柔軟性の中にも凜とした姿勢を持ち、先進的な発信をしていきたいという思いを込め、ひらがなで「やまと」（柔軟性）、漢字で「凜々」（凜とした姿勢）、カタカナで「アグリネット」（先進的な発信力）とした

◆ 目的・活動（規約から）

（目的）

この会は、公益社団法人日本農業法人協会の会員である農業法人の女性経営者等が、会員相互の連携の下、女性経営者等としての地位や社会的・経済的地位の向上ならびに、農業経営の改善を図ることを目的とする。

（活動）

この会の目的達成のために次の活動を行う。

- （1）会員相互の連携強化に関する事項
- （2）農業法人女性経営者等の研修・研鑽に関する事項
- （3）農業法人の経営改善や農業法人女性経営者等の地位の向上等に関する提案・提言に関する事項
- （4）その他、目的達成に必要な事項

※ 令和4年に、コロナ禍による活動の停滞、メンバーの世代交代や活動ニーズの変化等の組織運営の課題が重なり、自主的研究会としての活動をいったん見直し、幹部メンバーで再検討を行った。

令和5年8月に新たな役員のもと再起し、現在は、これまでの活動をベースに新規会員の獲得、会員のニーズを反映した活動を積極的に進めている。

2

1-2. やまと凛々アグリネット組織概要

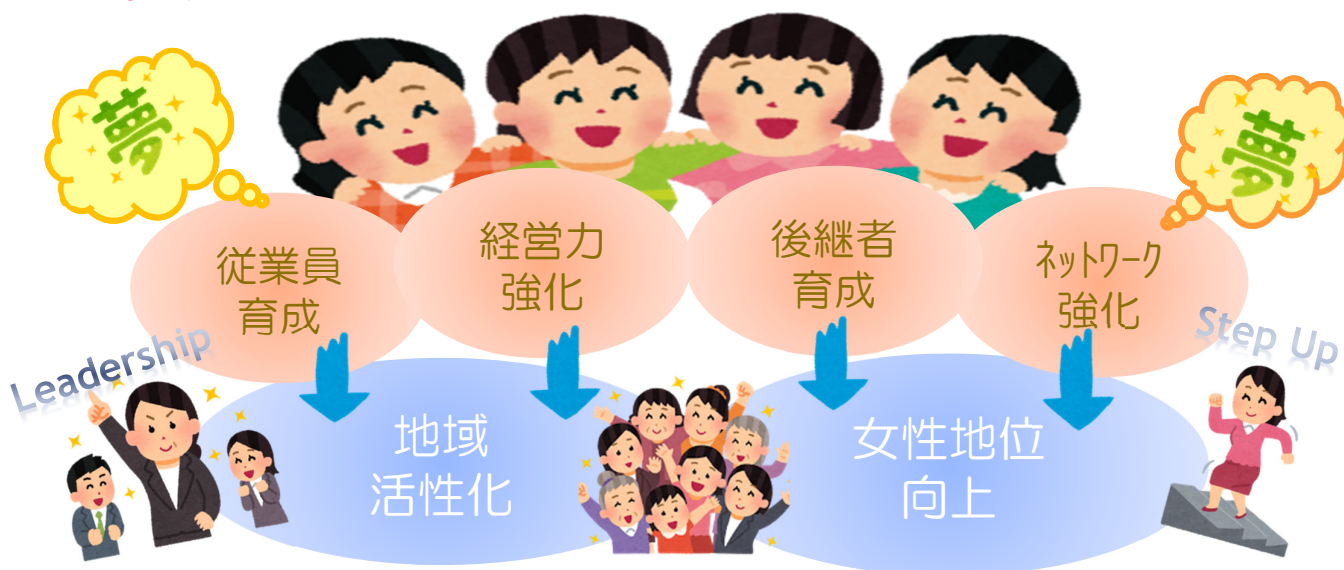
【令和7年7月現在】

- 会長
北海道 有限会社大塚ファーム 取締役副社長 大塚 早苗
- 副会長
群馬県 有限会社妙義ナバファーム 取締役 黛 佐予
福井県 株式会社フィールドワークス 取締役 吉村 みゆき
- 相談役
長野県 有限会社トップリバー 取締役会長 嶋崎 田鶴子
(敬称略)
- 会員数 44名 (39社42名・学識会員2名 令和7年7月時点)
- 年会費 5,000円/1社 (1社から複数人参加の場合も5,000円)

3

2. 運営方針（平成28年策定）

貴女の夢の実現、サポートします！



私たちは以下3点を重点的に実施し、会員の目指す「夢」が実現するようサポートします
会員それぞれが活躍することで「地域活性化」や「女性の地位向上」を図っていきます

1. 従業員と共に参加できる研修や、他経営体の視察研修会を各地域で開催
2. 他業種等の女性組織との意見交換、会員相互の交流（WAP100認定経営体との交流・会員勧誘）
3. 会員の意見を反映し、常に魅力のある組織作りを目指します
若手女性農業者の入会を増やし、世代を超えた学びあいの場を作ります

4

農業には女性の力を発揮できる場が沢山あります！貴女の夢を実現するため、一緒に頑張りませんか？

3-1. 各種研修会・意見交換会の開催

- 経営発展・人材育成に向けた研修会の開催
- 他団体女性組織等との意見交換
- 関連産業経営者、研究者等の講演会 など

運営方針に基づく活動として、会員の経営発展に資する様々なテーマで意見交換会や講演会、研修会を開催。

テーマは毎回会員からの要望により決定。これまで、経営知識（マーケティング・税務・財務・労務管理・BCP等）を学ぶ勉強会、従業員と一緒に農業現場の作業改善を学ぶ研修会、働き方改革に向けた意見交換等、様々な課題解決に向けた実践的なセミナーを実施。テーマによっては経営者と従業員等と一緒に参加し、コミュニケーションを深め、各社の人材育成の強化も図れる内容としている。



5

3-2. 経営知識を深める実践型セミナー

令和6年度開催（Zoom & 対面）

Business Continuity Plan

BCP 事業継続計画 策定セミナー開催のご案内

（公社）日本農業法人協会 やまと凛々アグリネット主催・AFJ日本農業経営大学校 共催

やまと凛々アグリネットでは、女性農業経営者の視点から経営発展に役立つセミナーを開催しています。今回のテーマは「BCP」。突然襲ってくる様々な外的要因にどのように備え、事業を継続させていくかについて先駆者の農業法人経営者の講義で学び、自社の計画策定に取り組む実践型セミナーを3回シリーズで開催します。「いつかやろう」をこの機会にぜひ、「今、実行」しましょう！！

日時	第1回	第2回	第3回
9月17日（火）	15:30～17:30	15:30～17:30	13:30～16:30
会場	Web（ZOOM）	Web（ZOOM）	対面 & Web併用開催
参加者	やまと凛々アグリネット会員（従業員含む）、日本農業法人協会会員等（経営者・幹部候補クラス）※男性も歓迎です！		

内容

【講師】
こと京都株式会社 代表取締役
山田 敏詩 氏

アパレル企業の営業職を経て就農、実家の農業を継ぐ。就農当初400万円だった売り上げを年商1億円を目標に生産品目を九条ねぎに絞り、東京のラーメン店等への営業による売り先の確保、カットや加工等事業の多角化に取り組み、年商は20倍を突破。一方で近年の異常気象による水害に見舞われ、会社存続の危機も経験。災害などの緊急事態に損害を最小限にとどめ、事業の継続や早期の復旧を可能にする企業の行動マニュアル「BCP」に取り組む。

第1回

- ✓ こと京都のBCP策定のきっかけや現在の状況
- ✓ なぜBCPが必要なのか
- ✓ 社員とのコミュニケーション
- ✓ 簡易版BCP策定計画の解説
- ✓ 簡易版ツールを使って自社のBCPを策定してみよう！（第2回の宿題）

第2回

- ✓ 簡易版BCP策定の発表と講評（事前に添削指導を実施）
- ✓ BCP策定ガイドラインの説明
- ✓ 第3回に向け、モデル経営体を選定、ガイドラインを使ったより実務的な計画策定を行う

第3回

- ✓ モデル経営体の計画策定を発表
- ✓ 山田講師による講評
- ✓ 研修会を通して学んだことや自社の策定状況、課題に対するアドバイス等の意見交換

目標：持続的な農業経営を目指して自社のBCPを策定しよう！

【第4回】 Web開催
農業法人の財務 WebセミナーPART 2
～ BCPをふまえた財務 BCPを作った後に ～

【講師】
（株）I-ABC 代表取締役
伊沢 豊 氏



第1回、第2回は忙しくても参加しやすいようZoomにて開催。凛々に参加する女性会員ばかりでなく、男性の協会会員さんにも参加いただきました。第3回は対面とZoomのハイブリッド開催としました。

これまでの研修会や宿題を通して取り組んだ自社のBCP策定シートを発表し、山田講師から課題解決や今後のブラッシュアップに向けたアドバイスをもらいました。3回シリーズの研修によりなかなか取り組めなかった自社のBCPを策定するきっかけとなりました。

第4回では、実際の災害発生時にBCPに基づき事業継続を図ることとあわせ、経営者が考えなければならない資金繰り等の財務や、活用できる支援策等について知識を深めました。

令和7年度は『事業承継』のテーマに挑戦します！現在鋭意企画中！！

6

3-3. 各地での視察研修会の開催

年度	開催県	概要
平成18年度	福島県、富山県、大分県	全国に所在するやまと凛々アグリネット会員の経営を中心に各地を訪問。会員同士の交流を深め、地域に根差した取り組みや、近年では災害等からの復興なども実際に足を運んで意見交換し、自らの経営強化に資する研修を行っている。 1泊2日で実施し、懇親会には地元農業法人協会のメンバーにもご参加いただき、各地での交流を深めてきた。 やまと凛々アグリネットからの参加者は15～20名程、参加費は20,000～25,000円（現地までの交通費は別途自己負担） コロナ禍により、令和2年～令和4年度は実施を見合わせ。
平成19年度	京都府	
平成20年度	宮崎県、山梨県	
平成21年度	北海道、和歌山県	
平成22年度	福岡県	
平成23年度	山形県、茨城県	
平成24年度	高知県	
平成25年度	宮城県、長野県	
平成26年度	三重県、福島県	
平成27年度	岡山県	
平成28年度	愛媛県、福岡県	
平成29年度	熊本県、千葉県	
平成30年度	群馬県、静岡県	
令和元年度	奈良県	
令和5年度	長崎県	
令和6年度	新潟県	

令和7年度は鹿児島県を企画中！

7



『やまと凛々アグリネット』 からのメッセージ

『やまと凛々アグリネット』は、日本農業法人協会に集う女性経営者等の自主的な集まりとして、これまで相互交流を深める活動や、自らの経営発展に資する研修会等を積極的に行ってきました。

一方で、当協会が組織において、女性活躍を位置づけ、検討していくことも、対外的な視点や持続的な組織運営を考える上で非常に重要なことです。

そこで、令和6年度は、当協会の人材委員会のもとに「女性参画拡大部会」を立ち上げ、部会において「協会の女性活躍の方針」を決め、その方針に基づき活動を行いました。具体的には、『凛々』のネットワークを活かして、都道府県組織の女性経営者等会員との新たな仲間づくりを行い、女性農業経営者として、自らの経営や組織活動において「リーダーシップを発揮できる力」をつける研修会を開催しました。これらの活動には農林水産省の補助事業「女性の就農環境改善・活躍推進事業（女性農業者グループの活動支援）」を活用し、しっかりと予算を確保して取り組みました。

私たちの取り組みが経営者として成長できる機会を作り、政策提言等の当協会の活動における女性の発言や意見反映につながっていくと考えています。また、女性会員の組織活動への参画拡大により、当協会の地位・役職にある人の性別に偏りがなく、誰もが活躍できる組織として発展していくことができると思います。

皆さんのご意見をお聞きしながらやまと凛々アグリネットの活動や、協会活動を進めていきたいと思ひます。

全国の女性農業経営者の皆さん、ぜひ一緒に活動しませんか。

8